

令和5年度第2回練馬区在宅療養推進協議会 在宅療養専門部会 会議概要

1 日時	令和5年10月18日(水) 午後6時30分～午後7時30分
2 場所	Zoom (オンライン開催)
3 出席者	<p><委員> 出席者：富田委員(部会長、地域医療担当部長)、寺本委員、生田委員、會田委員、若井委員、栗原委員、森委員、田中委員、大島委員、金子委員、大城(美)委員、馬籠委員、鈴木委員、林委員、中島委員、屋澤委員(地域医療課長)、内田委員(医療環境整備課長)、風間委員(介護保険課長) 欠席者：大城(堅)委員、酒向委員、阿部委員(高齢者支援課長)</p> <p><事務局> 地域医療課</p>
4 公開の可否	公開
5 傍聴者	オンライン開催のため傍聴者なし
6 次第	<p>1 案件 (1) 令和5年度医療・介護・消防連携事業小委員会中間報告 …資料1・2 (2) 令和6年度～令和8年度在宅療養推進事業(案) …資料3・4 (3) 第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 …資料5</p> <p>2 その他 (1) 介護の日記念事業について(情報提供) (2) 認知症基本法の概要 (3) ねりま終活フェスタ (4) 次回日程等 令和6年1月22日(月) 18時30分～(オンライン開催)</p>
7 資料	<p>○資料1 令和5年度 医療・介護・消防連携 事業小委員会中間報告 ○資料2 119あんしんシート(案) ○資料3 令和6年度～令和8年度在宅療養推進事業(案) ○資料4 令和6年度～令和8年度在宅療養推進事業 ACP 普及啓発事業(案) について ○資料5 第9期(令和6～8年度)練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定に向けた答申(たたき台) ○参考1 令和3年度～令和5年度在宅療養推進事業 ○参考2 令和5年度介護の日記念事業チラシ</p>

	○参考3 共生社会の実現を推進するための認知症基本法について (厚生労働省老健局) ○参考4 ねりま終活フェスタチラシ
	練馬区 地域医療担当部 地域医療課 医療連携担当係 電話 03-5984-4673

会議の概要

(1) 令和5年度医療・介護・消防連携事業小委員会中間報告

【資料1・2】の説明(事務局)

(部会長)

ただ今の説明についてご意見、ご質問等あればお願いします。

(委員)

119あんしんシートについて、生年月日が西暦なのは、理由があるのでしょうか。今、予防接種も皆西暦ですが、書けないご家族も多く、空白のまま来ることがあるので、その主旨を確認させてください。

(事務局)

消防と相談した結果、西暦が一番わかりやすいということで、そのご意見に沿って作っています。

(部会長)

現場の状況としては、和暦のほうが記入してくれる人が多いですか。

(委員)

和暦であれば昭和・大正の方も含め記入してもらえますが、西暦ですと、予防接種でも空欄のままのことも多く、その場合は私たちが調べて書いています。そのため年齢を確認するには西暦のほうがわかりやすいとは思いますが、書きやすさを考えると、どちらかを選べるとよいと思いました。

(事務局)

消防の意見を再度確認して進めたいと思います。

(委員)

以前、このようなシートを作り、冷蔵庫に入れて救急隊が見るようなシステムを実施していた時期もありましたが、今回画期的で重要なところは、本人が事前を書くという点だと思います。医療機関が書くと、誰が書くのか、どういうふうに委譲するのか、いつ更新するのかが問題になりました。今回は、本人が読みながら書きやすくしたことと、本人が救急隊に連絡をするときに、どういうことを救急隊に話せばよいのかがわかることです。救急搬送時

高齢者は忘れてしまったり、重要なことを言えなかったりする可能性があるため、シートに沿って話せば非常に伝えやすくなります。また事前に家族と打ち合わせをしてシートを作っておくことも非常に意味があり、ぜひこのシートが広まればよいと思います。加えてマグネットのデザインも少し工夫し、区民の皆様を受け入れやすい形にしたいと考え、今回小委員会のメンバーで検討し、よい形になったと思います。今後皆様のご意見を聞きながら、これらを市民の皆様浸透できるよう進めていかれればと思います。

なお西暦に関しては、いろいろと意見もあったうえで、今回は西暦にしてみようということになりました。携帯電話（インターネットの検索サイト）を利用すれば和暦から西暦を計算できることは承知していますが、緊急の状態では、年齢が瞬時にわかったほうがよいという点が大きく、その意味で、今回は西暦に至りました。

（委員）

このあんしんシートの記載者について意見が少し異なります。小委員会で検討されたということですが、これを本人、ご家族に書いていただくことがとても大事であるとは理解しているのですが、これに記入していただくのは、かなり意識の高い人でないと難しいと感じます。実際には我々のように関わる事業者がすすめれば別ですが、自発的にこれを書いてもらう、広めるのは難しいのではないかと考えています。第2回の会合に出席したあと、自分たちでこういうシートを作ってみました。小型版でお薬手帳に挟めて、中身はほとんど同じです。本人に書いてもらえるのが一番よいのですが、事業者のほうでお手伝いすることを念頭に入ると、PCで入力するほうがやりやすいので、もし可能であればエクセルなど、PCで入力できるものにしていただけると、こちらで印刷して本人に説明できると考えていました。また我々事業者が活用しやすくするために、エクセル版を作成された際はそれらをホームページ等にアップしていただけるとよいと思いました。

（事務局）

実際、区民に書いてもらえるとういとは思っていますが、先ほど委員が言われたとおり、このようなことを意識されている方がまず始めるだろうと考えています。それ以外の方々への普及のためには、活用のきっかけ作りとして「せっかくだから書いてみてね」と居宅事業所の方や薬剤師の方などから一言声をかけていただくことも必要かと考えていますので、皆様にご協力いただきたいと思います。またHP上にアップされたエクセル版を適宜、印刷して使ってもらえるとよいと思っています。最終的には、次回の専門部会でご相談させていただく形になりますが、PDF版とエクセル版の両方を作り、皆様にダウンロードして使っていただけるよう想定していますので、出来上がりましたら皆様にご報告いたします。

（委員）

シートは更新することが望ましいので、いつでもエクセルやPDFで用紙をダウンロードでき、見られるようにするとよいと思います。また本人が書けなければ周りの人が代筆したり専門職が記入を手伝ったりと、在宅チームで支えることが重要かと思っていますので、ぜひご協力をお願いします。配布する場所について、調剤薬局などいろいろなところを想定してい

ることも、患者様に関わっている職種がサポートすることが大切だからです。高齢者が自らシートを取りに行き、自分で記入することはなかなか難しいとはわかっていますので、本人が積極的でなくても、周りが声をかけて記入を促すことが、広めていくうえでも重要です。また誰が管理するのかと言ったときに、誰もが管理しやすいことがポイントになると思います。

また、本事業の中でも特に ACP を広めていきたいという願いがあるため、ACP についても記載があります。シートを読むとわかると思いますが、ACP についても十分理解していないとシートの記載が進められないと思われ、そのため練馬区全体の ACP の理解度の向上を図るという意味で、ひとつずつ取り組んでいく必要があると思います。医療機関だけで取り組むと、本人が置き去りになってしまう可能性があります。誰が ACP の中心にいるのかと考えると、やはり患者本人や家族が中心にいて、それを周りが支えるという形にしていきたいと思います。それが長く続けられる秘訣ではないかと思っておりますので、今回のあんしんシートはこのような形で、周りがサポートしていくことを前提に進めたいと思っています。委員が言われたように、小さなものを作って運用しようと思っただけでいるのは非常に喜ばしいことですので、ぜひご協力をお願いします。

(部会長)

それでは次に進みます。

(2) 令和6年度～令和8年度在宅療養推進事業（案）

【資料3・4】の説明（事務局）

(部会長)

令和6年度～令和8年度在宅療養推進事業案、特に ACP 事業について説明がありました。これについてご意見、ご質問等あればお願いします。なければ次に進みます。

(3) 第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

【資料5】の説明（事務局）

(部会長)

第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について、特に在宅療養ネットワークの強化と医療提供体制の充実という部分で、大きく5項目の説明がありました。これについてご意見、質問等いかがでしょうか。分量も多いので、見ていただき、何かあれば最後でもよいのでお願いします。なければ次に進みます。

2 その他

(1) 介護の日記念事業について（情報提供）

(2) 認知症基本法の概要

(3) ねりま終活フェスタ

【参考2・3・4】の説明（事務局）

（部会長）

まず今後の介護イベントのご案内について、確認したいこと、ご質問等ありますか。次に厚労省の資料、認知症基本法について、ご意見、ご質問等ありますか。最後に、ねりま終活フェスタについてはいかがですか。なければ次に進みます。

（4）次回日程 等

（部会長）

最後に、全体を通じてご意見、ご質問等ありますか。本日説明した資料に戻っていただいても結構です。

（委員）

お知らせをいたします。毎年行っている認知症フォーラムの第16回が11月11日18時からココネリホールで開催されます。本年度は『認知症、予防だけで安心？介護とお金の備えも始めましょう』というテーマで行います。少々出だしが悪いので、皆様の広報をよろしくお願いします。

（事務局）

このデータは、地域医療課に送っていただければ、委員の皆様宛にメールでお送りしますので、皆様、ご協力のほどよろしくお願いします。

（部会長）

ほかにいかがでしょうか。では本日委員の皆様からいただいたご意見は事務局で整理し、後日皆様に確認いただければと思います。本日の専門部会はこれで終了させていただきます。お忙しいなかありがとうございました。